

## まなびい 掲示板

### ■文化芸術鑑賞ツアー

（勝正弘先生の漆絵、県立美術館寄贈記念）

勝正弘先生から県立美術館に2点の作品が寄贈され展示されています。作品鑑賞と併せて県内の文化芸術施設を見学します。

▶日時 12月10日(木) 8時30分～16時

※総合センターから町バスで移動します。

▶場所 県立美術館・もりおか歴史文化館

▶参加費 710円(入館料)、昼食代は自己負担

▶申込み 12月9日(水)までに教育委員会へ

☎教育委員会 ☎66-2111 内線275

### ■サンタの訪問家庭を募集します

町青年連合協議会は「サンタが家にやってくる！」の訪問家庭を募集しています。

▶日時 12月24日(木) 18時～

▶内容 申込みのあった世帯に、青年サンタがプレゼントを届けます。

▶対象 小学2年生以下、70歳以上高齢者

▶応募 専用の申込書またはハガキに、訪問先住所、氏名、年齢、保護者氏名、電話番号、将来の夢を記入してください。

▶応募先 〒028-5495 町公民館「サンタが家にやってくる！係」※12月11日(金)締切

▶参加費 1人につき500円(プレゼント代)

☎町青年連合協議会事務局

(葛巻病院事務局・担当:前野 ☎66-2111 内線503)

## =特集= 希望郷いわて国体

間もなく開催！

### 第71回国民体育大会 冬季大会

希望郷いわて国体が来年1月から開催されます。岩手県での冬季国体は平成17年の第60回大会以来11年ぶりの開催です。冬季競技では正式種目3種目、県民が参加できるデモンストレーションスポーツ(略称「デモスポ」)3種目が行われます。

本大会を前に冬季競技の応援観戦に出掛け、取り組みの様子などを見て参考にしましょう。

#### ■スケート・アイスホッケー競技(正式種目)

【会期】1月27日(水)～31日(日)

【開催地】二戸市、盛岡市、花巻市

#### ■スキー競技(正式種目)

【会期】2月20日(土)～23日(火)

【開催地】八幡平市

#### ■カーリング(デモスポ)

【会期】2月6日(土)～7日(日)

【開催地】盛岡市(6日)、二戸市(7日)

#### ■スノーシューハイキング(デモスポ)

【会期】2月14日(日)

【開催地】北上市

#### ■ミニバイアスロン(デモスポ)

【会期】2月11日(木)

【開催地】八幡平市



## 8団体が伝統を舞い、歌う



1 葛巻神楽保存会による躍動感あふれる「権現舞」 2 開幕を飾った茶屋場えんぶり保存会による「笠づくし」 3 来場者の周囲を回りながら踊りを披露したナニヤドヤラ葛巻愛好会

町郷土芸能団体連絡協議会(遠藤勝広会長、加盟13団体)主催の平成27年度町郷土芸能発表会は11月22日、葛巻小体育館で開催されました。8団体が勇壮な舞や歌を披露し、来場した約200人の観衆を魅了しました。

開会行事で遠藤会長は「郷土芸能団体は会員不足に直面しています。今回のような発表の機会をより多く設け、活動の周知と会員数の増加につなげるよう努力したい」とあいさつしました。

この発表会は、郷土芸能の継承と振興、町民への伝統芸能に対する理解を深めてもらうと開催されているもので今年で2回目。子どもから大人まで幅広い年代が出演し、脈々と受け継がれてきた郷土色豊かな舞や歌が披露されました。

神楽やさんさ、剣舞、民謡と各団体が継承されている演目は異なりますが、どれも動きや音色をそのまま伝え、子どもたちが加わり担い手として伸び伸びと演舞する姿も見受けられるなど、観衆は改めて、葛巻の伝統芸能や文化の素晴らしさを実感した様子でした。

# 町郷土芸能発表会

【平成28年4月入学】

## 放送大学の入学生を募集

☎放送大学岩手学習センター ☎019-653-7414

放送大学では、平成28年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。テレビなどの放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学で、心理学や福祉、経済、文学、自然科学など幅広い分野を学べます。

### ■学ぶ意欲が入学資格

15歳以上の方なら、学力試験はなく書類選考のみで入学できます。

### ■自宅でマイペースに学習

テレビやラジオで授業を視聴できます。また、一部の科目についてはインターネットでも配信しています。

### ■学士(教養)の学位が取得できます

4年以上在学し所定の124単位以上を修得すれば、国公立大学同様の学士(教養)の学位を取得できます。

### ■募集締切

【第1回】平成28年2月29日(月)

【第2回】平成28年3月20日(日)

### ■資料請求

ご希望の方には、資料を無料で差し上げます。放送大学ホームページ(<http://www.ouj.ac.jp>)からも資料請求を受け付けています。

## 公民館 図書室から

## 本の紹介

●開館時間：午前8時30分～午後7時  
●休館日：年末年始



『おばあさんのしんぶん』

岩國 哲人 作

戦後の苦しい時代、新聞をとる余裕のある家は多くありませんでした。新聞が読みたくて配達を始めたてつおに、新聞を読ませてくれる老夫婦。時は経ち、おじいさんに次いでおばあさんも亡くなったとき、てつおは思いがけない事実を知ります。「新聞配達に関するエッセーコンテスト」最優秀作。



『釜石の夢』

被災地でワールドカップを』  
大友 信彦 作

新日鉄釜石時代に7連覇を達成したラグビーの町・釜石は復興か、招致かで揺れる。実現不可能だと思いつつワールドカップ招致に向かつて立ち上がったラグーマンと、被災民でありながら地元開催に町の未来を見る市民を赤裸々に描くノンフィクション。



『小説 土佐堀川』

女性実業家・広岡浅子の生涯』  
古川 智映子 作

いまだ女性が社会の表舞台に躍り出る気配もない商都大坂に、はつらつたる女性がいた。常に全力、七転八起を超える九転十起の頑張り、大坂の豪商加島屋を切り盛りし、大同生命を興す。女性教育にも心血を注ぎ、日本女子大学の創立にも関わった女性の一代記。